

家鴨のすゝめ

生徒指導部だより 第壱号

令和2年4月28日



三田祥雲館高校
生徒指導部 発行



岸浩正（副部長・保健体育科）

19回生諸君、はじめまして。生徒指導部副部長の岸といいます。コロナの影響の休校となり、約2週間が過ぎました。みなさん元気ですか？ここで岸のプロフィールを書きたいと思います。年齢48歳、教科は保健体育、顧問は男女サッカー副顧問。趣味はスポーツ何でも。キャンプ、ワカサギ釣りなど。さて、コロナが落ち着き学校生活が始まったとき、君たちがスムーズに高校生活に溶け込めるようにちょこっとアドバイスです。先生のポリシーは【夢は叶えてこそ夢】です。夢の実現は《計画→実践→反省→改善工夫》のローテーションをいかにスムーズに継続するかです。夢の大小に係らず明確な目標を持ち、努力し続ける。これに尽きます。まずは、毎朝学校登校時間に合わせて起きる。3食しっかり食べる。ネットコモンズを見る。休校中これだけでも続けてみましょう。意外と大変ですよ。些細な事でもやり続ける習慣を身に着ける。授業再開までにしっかりと定着させましょう。



勝男義行（生徒会・人権担当・地歴公民科）

昨年に引き続き生徒指導部に所属することになりました。今年は主に生徒会と人権教育を担当します。昨年を振り返って思ったことは、今以上に考えて行動できる祥雲館生になってほしいということです。高校生はもう児童ではないので、その行動のすべてが規則によって制約されているわけではありません。厳しい規則によってその行動を抑え込むという社会を目指している国でもありません。どこにしようとも祥雲館生であることの自覚をもって責任ある行動ができるようになってほしいと思います。制約の多い一年になるとは思いますがその中でも全力を出して、仲間との絆も深めてほしいと思います。



野村和子（生徒会・会計担当・家庭科）

今年度、三田祥雲館高校に着任しました家庭科・生徒指導部の野村和子です。3月まで勤めていた学校とは、通勤経路も時間も大きく変わりましたので、慣れない道にドキドキしながら通っています。早く学校が再開され、皆さんと授業や部活ができるといいなと思いつつ、マスクと手洗いもしっかりしています。

皆さんも休校の期間が長くなっていますが、いざ登校となった時には思いがけない事故に巻き込まれないように十分気をつけてください。朝は余裕をもって、安全に注意して学校に来てください。皆さんに会える日を楽しみにしています。

令和2年度の生徒指導部

新年度になりましたが、新型コロナウイルスの休校期間が続き、みなさんの学校生活はネットコモンズでのやり取りが中心となっています。どうか自分の身を守るためにも、大切な家族を守るためにも「不要不急の外出を避ける」、「3密を避ける」といったことに注意しながら生活してください。

さてみなさん、生徒指導部だよりのこのタイトルの意味は分かりますか？これは「あひるのすすめ」と読み、「あひる」とは、生徒指導の重点事項である「あいさつをする ひとはなしをきく るーるをまもる」を表しています。多くの祥雲生は基本的にできていることですが、引き続き、はっきり伝わる挨拶、相手を理解し共感する傾聴的態度、「～すべき」という社会的規範を大切にしてください。自分自身の進路実現、あるいは充実した高校生活を送るうえで、勉強以前に当たり前のことを当たり前のようにできる祥雲生であってほしいと思います。

今回は生徒指導部のメンバーも変わったということで、簡単な自己紹介を掲載します。日々の学校生活の中で、特に学校行事でみなさんに関わる機会も多いと思うので、生徒指導部4名の先生を覚えておいてください。もちろん学校生活の中での悩み事の相談にもなります。



平家義久（部長・地歴公民科）

部長3年目です。名前の通り専門は日本史で、今年度は2年次の日本史A・Bを担当します。部活動は女子サッカー部の顧問で、サッカー歴は35年以上になります。男子社会人チームでは監督兼選手、シニアでは選手、女子社会人チーム監督としても登録しています。基本的に体を動かすことが好きなので、コロナ自粛期間の今は運動不足で心が折れそうになっています…。しかし、休校明けに何とか県総体が開催できるよう（まだわかりませんが）、準備を進めている今日この頃です。

そんな自分を励ましてくれる言葉が家に置いていた本に載っていました。

「Kite rise highest against the wind not with it.」(Winston Churchill)

第二次世界大戦開戦時のイギリス首相の言葉です。新たな生活のスタート、その出鼻がくじかれてしまいました。しかし、こういう状況だからこそ、何か自分自身の飛躍につながることを考えられるのかもしれない。どんな一年になるかは自分次第。前向きな気持ちでいい一年にしていきたいと思います。

自転車事故に注意

少し生々しいのですが、あえて昨年度の年度当初の自転車事故について載せます。他人事と思わず、どこでどんな事故が起こっているのか確認し、安全な運転を心がけてください。右のページは昨年、生徒会が作成した交通安全マップです。参考にしてください。

4/19 3年男子 登校時、ブレーキの不具合で転倒、前歯を折る。

4/23 1年男子 登校時、関電～関学の間、ハンドル操作を誤り、縁石にぶつかり転倒。

5/15 3年男子、下校時、駒ヶ谷公園沿い歩道で、大学生とぶつかる。

5/16 1年男子、登校時、イオンの前で他校生と接触事故。

5/20 3年男子、登校時、TRIAL前で側溝にはまり、転倒、左手骨折。

6/20 2年女子、下校時、自転車で転倒、左手骨折。

6/22 1年女子、下校時、ゆりのき台3丁目交差点で車と接触。

6/25 2年男子、登校時、上深田で他校生と接触。



他にも本校生と接触したかもしれない(駒ヶ谷公園前のバイク屋付近)といった情報や校内においても階段で足を踏み外し、転倒、制服が破れ出血という怪我がありました。

また、朝の交通安全指導の際、ネクタイ・リボンのついていない新生も数名いました。本校では、合服・夏服期間以外、ネクタイ・リボンは必ず着用です。身だしなみを整えて登校しましょう。

【守りましょう！自転車安全利用五則】～兵庫県安全対策委員会パンフレットより～

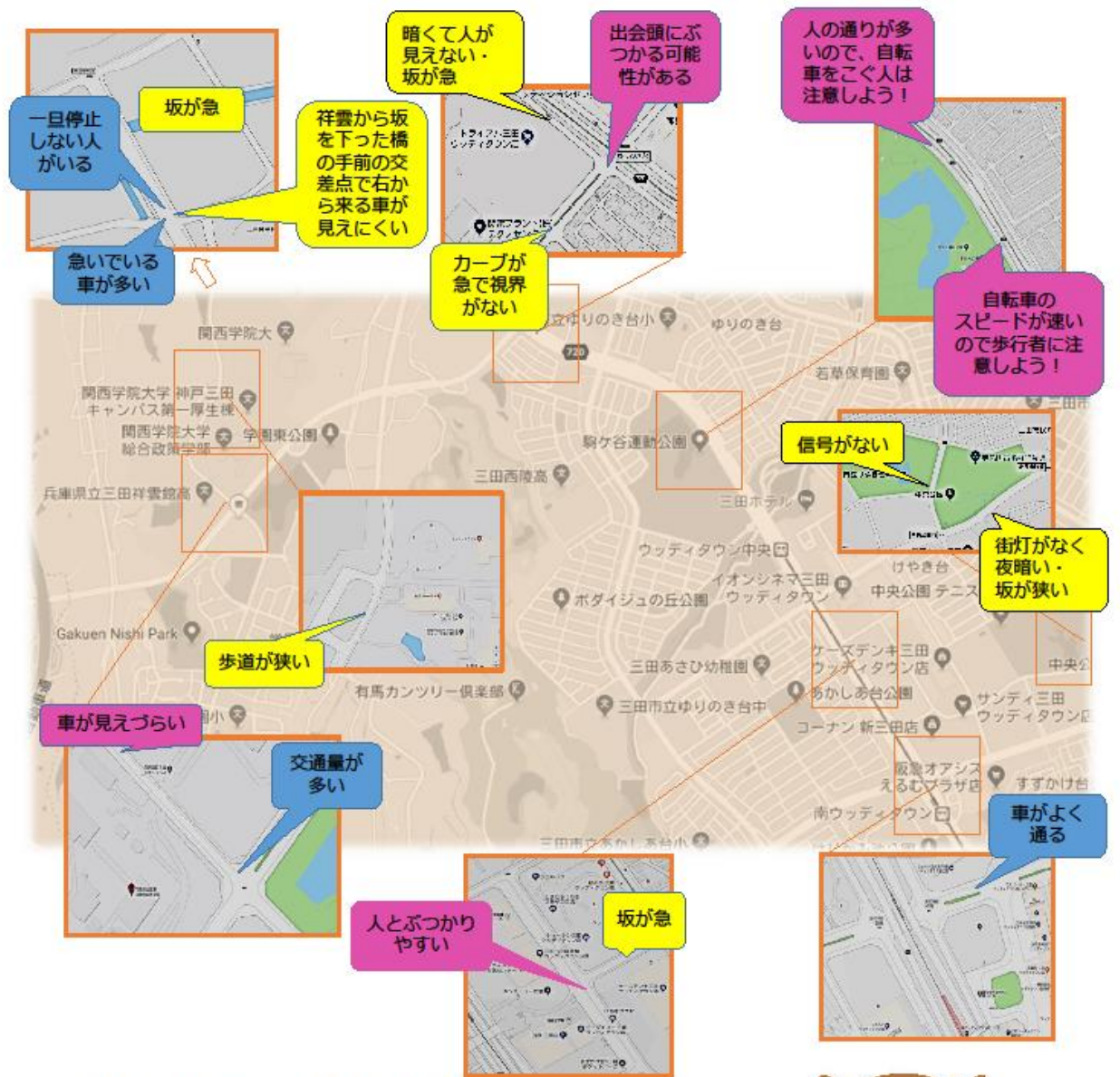
- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る(違反した場合、全てに罰則、罰金が科せられます)。
 - ・傘差し・携帯電話の操作・ヘッドホンで音楽を聴取しながら・二人乗り・並進の禁止
 - ・夜間はライトを点灯交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- ⑤ 子ども(13歳未満)はヘルメットを着用

その他

- ・携帯電話・スマホについては節度のある使用を心がけ、SNSによる誹謗・中傷、または画像・動画の拡散等、迷惑行為の禁止。 *被害を受けたときは保護者・学校に相談すること。本校のホームページに「三田祥雲館高校いじめ防止基本方針」が掲載されています。
- ・人間関係での悩みや不信・不満等は自分一人で抱え込まず、身近な人に相談すること。
- ・無断アルバイトは禁止です。保護者・担任と十分に相談のうえ、所定の手続きを取ること。
- ・不審者に遭遇した、あるいはしそうな場合、その場ですぐに学校(警察)に連絡を取ること。(事後、担任に連絡すること。)
- ・生徒本人あるいは家族に発熱等症状があり受診した場合は、学校(担任・年次主任・年次副主任)に連絡すること。

緊急連絡先 学校 079-560-6080
平日 8:20~16:50 (土日を除く)

通学路交通安全マップ



-自転車運転の注意-

- ・信号がない交差点ではいったん止まる！
- ・曲がり角の飛び出しに注意！
- ・前の人を追い抜かすときはゆっくりと！

*学園東公園から沢谷に下る道の一旦停止も忘れずに！ 看板を設置してもらいました。



2019 生徒会執行部作成